

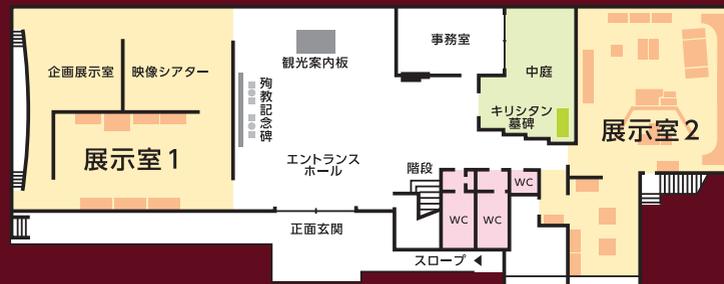
入館料

区分	個人	団体
一般	300円	250円
高校生	200円	150円
小・中学生	150円	100円

※団体は20名以上、障がい者割引等あり



館内見取図



記念スタンプ

交通アクセス MAP

車ご利用の場合
 島原市内から約 45 分
 諫早 I.C から約 75 分
 長崎市内から約 100 分
 長崎空港から約 100 分

島原鉄道 + バスご利用の場合
 JR 諫早駅から島原鉄道で約 65 分島原駅下車→
 島鉄バスで約 60 分南有馬庁舎前下車→
 徒歩 15 分

バスご利用の場合
 諫早バスターミナルから小浜経由、
 口之津行き→口之津にて乗換約 20 分
 南有馬庁舎前下車→徒歩 15 分

フェリーご利用の場合
 口之津港から島鉄バスで約 20 分
 島原外港から島鉄バスで約 45 分
 多比良港から島鉄バスで約 65 分

記念館 ↔ 原城跡
 距離 2.3km 経路



有馬キリシタン遺産記念館
 Arima Christian Heritage Museum

住 所：〒859-2412 長崎県南島原市南有馬町乙 1395 番地
 開館時間：午前 9 時～午後 6 時
 休館日：木曜日、12 月 29 日～1 月 3 日
 電 話：0957-85-3217 / FAX：0957-85-3217
 メール：arimamuseum3217@gmail.com
 駐車場：100 台（無料） ※隣接駐車場含む
 ホームページ：http://www.city.minamishimabara.lg.jp/sekaiisan/

有馬キリシタン遺産記念館 🔍 検索

キリシタン史の光と影



有馬キリシタン遺産記念館



長崎県 南島原市

有馬キリシタン遺産記念館

有馬キリシタン遺産記念館は、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産である「原城跡」を中心とする、南島原におけるキリシタン史を展示したガイダンス施設です。キリスト教の伝来から繁栄の時代を示す「日野江城跡」、そしてキリシタン弾圧や「島原・天草一揆」の歴史を分かりやすく解説しています。現地とあわせて本館にお立ち寄りいただくと史跡の価値をより理解することができます。



世界文化遺産
 長崎と天草地方の
 潜伏キリシタン関連遺産

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、キリスト教禁教による宣教師不在の中、神道や仏教などの日本の伝統的宗教や一般社会と関わりながら信仰を続けた潜伏キリシタンの伝統のあかしとなる遺産群です。原城跡を含む12の構成資産は、長崎県ならびに熊本県の6市2町に点在しています。



原城跡

南島原の繁栄とキリシタン文化



「ヴァリニャーノ」
柏本 龍太 作

銅版画「セビリアの聖母」



展示室 1

16世紀から17世紀の日野江城を中心としたキリスト教の繁栄を紹介。巡察師ヴァリニャーノの功績、戦国時代にヨーロッパの教育システムが導入されたセミナリオの教育、天正遣欧少年使節が果たした役割、日野江城や階段遺構などを詳しく解説、展示しています。

主な展示

- 金箔瓦
- 有馬晴信木像
- 活版印刷機（縮小模型）
- 銅版画「セビリアの聖母」



有馬晴信木像



金箔瓦



日野江城跡

展示室 2

1637年、飢饉や重税に耐えかねた有馬や天草の領民たちによる島原・天草一揆が勃発しました。ここでは島原・天草一揆に至るまでの経過を日本国内外に残る史料や発掘調査の出土品などを中心に展示。また、島原・天草一揆以降、250年間もの潜伏を経て、終わりを迎えた経過も一括して紹介しています。

主な展示

- 十字架、メダイ、ロザリオの珠、砲弾
- 本丸正門 人骨出土状況レプリカ
- 龍の飾り瓦、花十字紋瓦
- 虚空蔵菩薩像（軸装）
- 壺井家所蔵矢文



原城跡出土品



原城跡



「天草四郎」
柏本 龍太 作

キリシタン弾圧と島原・天草一揆